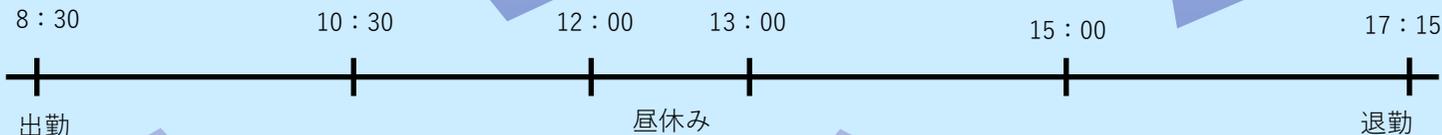


臨床検査技師



医療技術部
臨床検査部門
臨床検査技師
令和2年4月採用

ある1日の
スケジュール



微生物の同定、薬剤感受性検査
前日に患者さんの検体を塗抹していた培地を観察し、どのような菌が存在し、それらの菌にどのような薬が効くかなどの検査を行っています。



ワーキング会議
検査部全体の運営改善を目的とした会議に出席します。検査部システムや検査報告値の見直しなど様々な議題を扱います。



採血業務
検査部内にある採血ブースにて、外来患者さんの採血を行います。採血スキルだけでなく、患者さんとの応接スキルも身につきます。



標本の鏡検作業
当日届いた患者さんの検体をスライドガラスに塗抹し、染色を行います。顕微鏡で菌がいるかないか、どのような形態かなどを観察します。



終業後
退勤後は大学院へ通学しています。業務とプライベートを区別できる環境のため、個人の時間もしっかり確保できます。



現在担当している業務について教えてください

感染症の原因となる細菌やウイルスの検査を行う感染症検査を担当しています。3年目以降は感染管理部にも所属し、他職種と連携を取りながら院内外の感染管理業務に従事しています。また、検査部門全体の共通業務では夜間当直や採血業務などを行っています。

仕事をするうえで心がけていることを教えてください

患者さんから採取された検体(喀痰、尿、血液等)を検査する業務なので慎重に検体を扱うことと、より素早く患者さんの病態を把握できるよう迅速に検査結果を報告することを心がけています。また、日々進歩する検査法や治療法について常に学び続けるよう心がけています。

高知大学医学部附属病院の臨床検査技師として働く魅力を教えてください

当院は大学病院ということもあり、検査室には多くの検査や研究依頼に対応できるよう充実した設備が整っています。

学会への参加や研修会等の機会も多く、基本的な手技から新たな知見まで学ぶことができ、それを業務に生かすことができるのが当院で検査技師として働く魅力だと感じています。

一日の業務量は少なくはありませんが、自分が行った業務が患者さんの治療や新たな医療に役立つところにやりがいを感じています。

目標とする将来像を教えてください

より良い診療のために何ができるかを考えることのできる検査技師を目指しています。

現在は、医療に関する幅広い知識を身に着けるため、高知大学の大学院に進学し、院生として学びながら業務を行っています。部署にも大学院を修了した先輩方が多く、職場の理解もあり両立することができています。

部署からのメッセージ

大学病院として高度な医療を提供し、最先端の知識とスキルを学べる環境を整えています。

単純業務の多くが自動化されており、専門業務に集中できるのも魅力の一つです。

また、継続的な成長を支える教育システムを完備し、医療職としての成長をしっかりサポートします。